

神津島の火山活動解説資料（平成 28 年 4 月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図2）

前浜南東遠望カメラ（天上山の南西約3 km）による観測では、天上山山頂部に噴気は認められません。

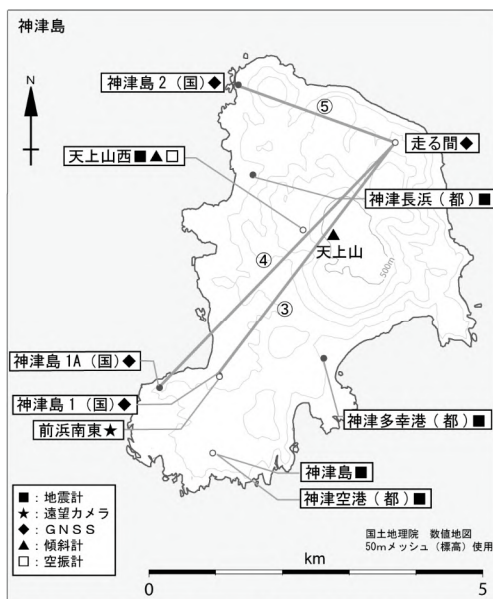
・地震や微動の発生状況（図3-①②、図4）

神津島付近を震源とする火山性地震、火山性微動は観測されていません。

・地殻変動の状況（図1、図3-③～⑤）

GNSS^{注)} 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

注) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国): 国土地理院、(都): 東京都



図2 神津島 天上山山頂部の状況
(4月19日、前浜南東遠望カメラによる)

図1 神津島 観測点配置図

GNSS 基線③～⑤は図 3 の③～⑤に対応しています。

神津島 1 から神津島 1A に 2014 年 9 月 19 日移設。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料(平成28年5月分)は平成28年6月8日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

【計数基準の変遷】	
A型地震	
2010年10月1日（観測開始）～	天上山西から半径5km、深さ15km以内
B型（BH型、BL型）地震	
初期 2010年8月2日～2013年9月30日	天上山西振幅0.8μm/s以上
変更 2013年10月1日～	天上山西振幅4.0μm/s以上

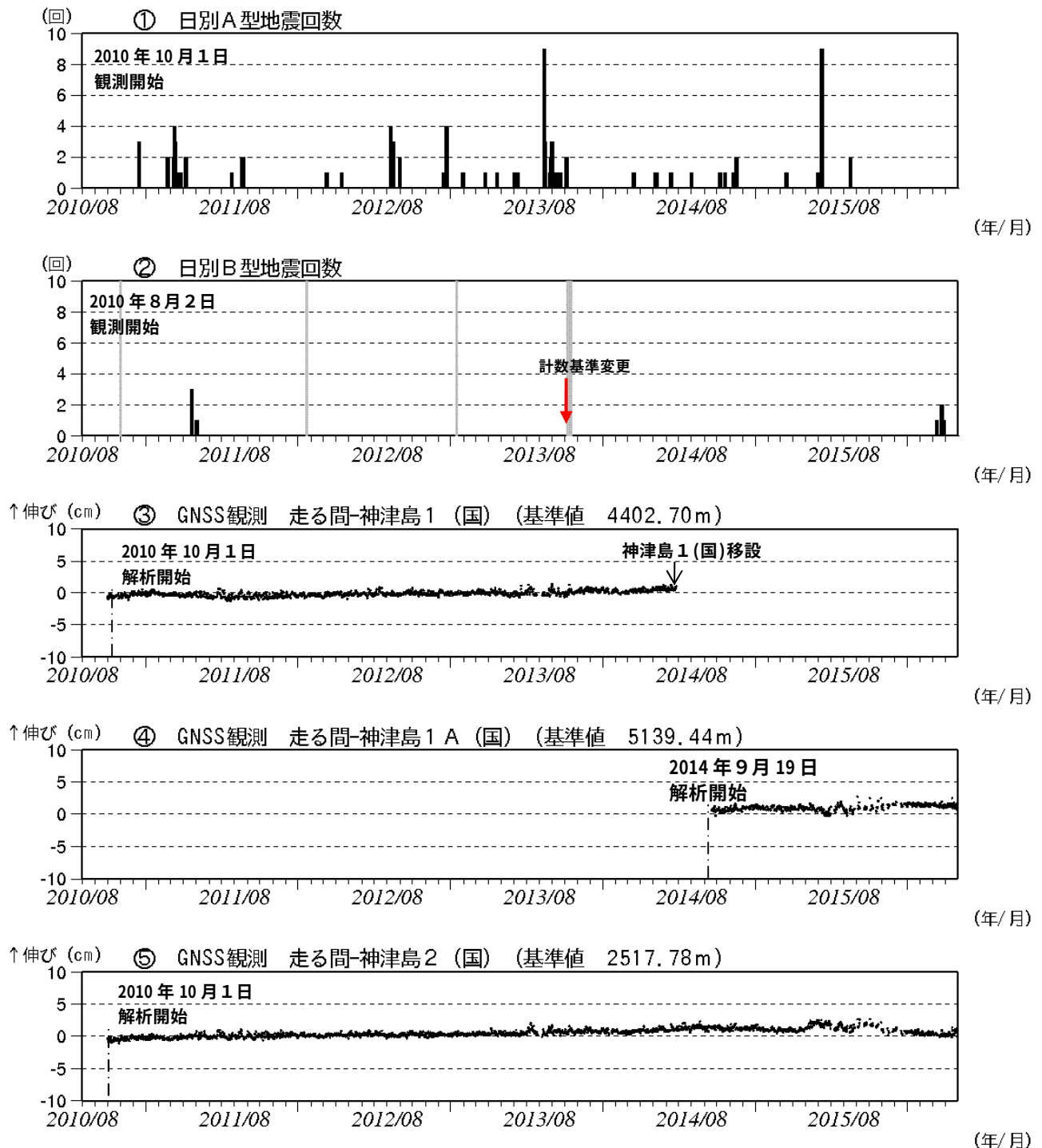


図 3 神津島 火山活動経過図(2010 年 8 月 2 日～2016 年 4 月 30 日)

①②神津島周辺の日別地震回数

・図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。

③～⑤GNSS 連続観測による基線長変化（国）：国土地理院

・③～⑤は図 1 の GNSS 基線③～⑤に対応しています。

・グラフの空白部分は欠測を示します。

・神津島 1 から神津島 1A に 2014 年 9 月 19 日移設しました。

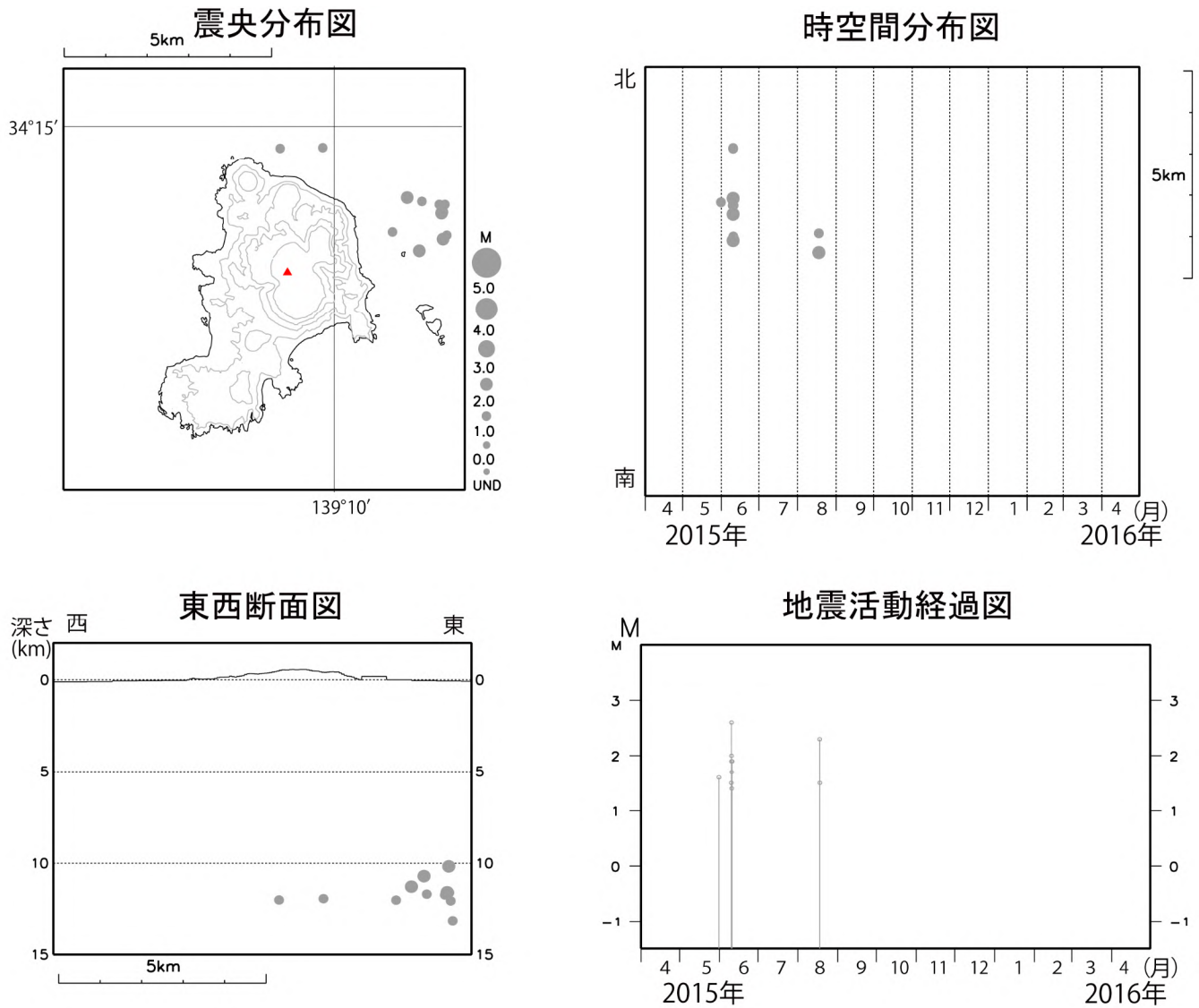


図 4 神津島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2015 年 4 月 1 日～2016 年 4 月 30 日）

●：2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日 ●：2016 年 4 月 1 日～4 月 30 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

今期間、神津島付近を震源とする地震はありませんでした。